

地域で頑張ってる人にインタビュー

第18回

かすがの車窓から

宮崎さんは和菓子店「菓子処うさぎや」の店主として、須玖小学校の児童によるオリジナル和菓子制作に協力されたり、地元商店街の企画責任者として地域の活性化のために活動されたりと、地域に根ざしたお店を目指し、日々奮闘されています。

オリジナル和菓子制作のきっかけ

平成18年、須玖小学校の当時3年生が地域の特徴を学ぶ総合学習で「うさぎや」を訪れたことがきっかけです。そのとき子どもたちがまとめた新商品の企画書を見て、「このまま終わらせるのはもったいない!」と思い、商品化に向けての本格的なお菓子作りが始まりました。

子どもたちの制作活動を通して

特に大切にしたのは、子どもの自由な発想や考えを尊重すること、お菓子の中身や形、商品名、パッケージのデザインなど、最初から最後まで子どもたちみんなで作りに上げるプロセスです。また、この体験を通して「なぜ今、勉強しないといけないのか?」その意味を知るための1つのきっかけになればいいですね。

「地域のお店」として

小学校との和菓子制作ができたのは、地域の方々の協力や「地元のお店に任せてみよう!」という声に励まされたおかげです。大手のショッピングモールが出てきている中、昔のようにいずれば歩いていける地域で全てがまかなえる時代が必ずやってきます。「地域のお店」として、地域ともっと連携し、密接に関わっていかねばなりません。

今後の豊富

和菓子制作を通して、地域の自治会や学校、保育所、団体など、いろいろな人と知り合い、つながりができました。このつながりを更に広め、それが相乗効果となり、ますます活気のある地域になるよう、少しでも地域のお役に立てればと思っています。



【プロフィール】

みやざき ただよし
 名前 宮崎 忠義さん
 住所 須玖南
 趣味 お菓子作り(仕事ですね...)
 子どもとずっと遊んであげたい!



子どもたちとの創作和菓子

左から 創作もなか「奴国の友」
 愛情マドレーヌ「ふれあいの丘」
 和味饅頭「弥生の輪」



春日市須玖南1-115 ☎571-1607

ホームページ

(菓子処うさぎや) <http://www.kashidokoro.com>
 (須玖商工店連合会「弥生の里」) <http://yayoi-sato.com>

「地域で商いを行う者」としてできることを、地域にお返ししていきたい!